

エアコンの火災事故に注意しましょう！

<相談事例>

- ◆自分でエアコン洗浄をした後、室内機から出火した！（60代男性）
- ◆エアコンを延長コードで接続していたら、接続部分から火が出て火傷してしまった！（70代男性）

【アドバイス】

- エアコンを自分で洗浄する際は、内部の電気部品に洗浄液がかからないよう注意してください。**

エアコン内部の電気部品に洗浄液が付くと、ショートして出火する恐れがあります。また漂白剤など腐食性のある溶液を使用するとエアコンの破損につながります。

- 不安な時は、専門知識を持つ事業者へ依頼しましょう。**

十分な知識を持たずに内部洗浄をすると、発火や破損の恐れがあります。購入先の販売店やメーカーのサービス窓口に相談しましょう。

- 電源コードを改造・加工したり、延長コードやテーブルタップには接続しないでください。**

エアコンは消費電力が大きいいため、延長コード等と接続すると、接続不良やトラッキング現象のため発火する恐れがあります。電源プラグやコードの異常発熱や変色、焦げ臭いにおいなどがある場合は、すぐに使用を中止して電源プラグを抜き、購入店やメーカー窓口に相談してください。

北九州市立消費生活センター【ウェルとばた7F】 ☎861-0999

小倉北相談窓口【小倉北区役所西棟1F】 ☎582-4500

小倉南相談窓口【小倉南区役所3F】 ☎951-3610

八幡西相談窓口【八幡西区役所コムシティ4F】 ☎641-9782

※門司、若松、八幡東各窓口の面談による相談は事前予約が必要となります。
予約電話および電話での相談は、☎861-0999へ。

消費者ホットライン☎^{い や や}188（あなたの地域の消費生活センターにつながります。）



まもりん



みもりん

★7月1日から、全国の小売店でレジ袋が有料化されました。家計と資源の節約のため、買い物時にはマイバッグを持参しましょう。